

目 次

まえがき	iii
第1章 記号式	1
1.1 序 論	1
1.2 記号式: 抽象データ構造	5
1.3 木: 記号式のあらわし方	8
1.4 原始関数	11
1.5 述語と条件式	19
1.6 列: 抽象データ構造	28
1.7 リスト: 列のあらわし方	34
1.8 小 休 止	42
1.9 専 門 家 養 成	46
第2章 LISP の応用	59
2.1 序 論	59
2.2 LISP 応用の例	61
2.3 微 分	63
2.4 木 探 索	73
2.5 データベース	77
2.6 多項式の代数	84
2.7 多項式の評価	89
2.8 偉大な祖先	101
2.9 もうひとつ小休止	102
2.10 プログラムの性質の証明	105
第3章 LISP 式の評価	109
3.1 序 論	109
3.2 LISP 式の S-expr 変換	115
3.3 記 号 表	120

3.4	λ -記法	123
3.5	評価の機械化	127
3.6	<i>eval</i> の例	132
3.7	変数	142
3.8	環境と束縛	145
3.9	<i>label</i>	150
3.10	関数引数と値としての関数	152
3.11	束縛方式と実現法	166
3.12	特殊形式とマクロ	171
3.13	回顧と熟慮	175

